

## 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 脳 MRI における脳梁膨大部 FLAIR 高信号域 (aCS-hyperintensity) の病理学的検討

### 研究の目的

脳 MRI の FLAIR 画像における脳梁膨大部前方の高信号域 (aCS-hyperintensity) は正常の高齢者でも見られるコモンな所見ですが、臨床病理学的意義は未だ明らかではありません。私たちは、弘前大学大学院医学研究科脳神経病理学講座に蓄積された剖検試料と生前の脳 MRI データとの所見の対比を行うことで、aCS-hyperintensity の病態解明に尽力いたします。

研究実施期間： 実施許可日～ 2027年 3月 31日

対象となる方： 2000年1月1日～2023年12月31日までの間、弘前大学大学院医学研究科脳神経病理学講座にて剖検が施行され、かつ生前に脳 MRI が施行されている方。

### 利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

2020年1月から2023年12月の間に弘前大学大学院医学研究科脳神経病理学講座にて施行された剖検患者様の試料、そして生前に撮像された脳 MRI 画像を用い、それぞれの所見について後ろ向きに調査します。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)行います。

個人と匿名化 ID 研究番号の対応表は施錠可能な保管庫等に厳重に管理します。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	弘前大学医学部附属病院放射線診断科 笠井星良 0172-39-5103
-------	-------------------------------------